

氷川町議会だより

No.56

12月定例会
12月臨時会

— 清流ひかわ —



特集

若者のリアルに迫る!!



content

- P 3 氷川町議会委員会紹介
- P 4 12月議会・臨時会 豪雨災害への対応
- P 8 12月議会 一般質問
- P10 若者のリアルに迫る!!20のアンケート
- P12 12colors -議会の外側-
- P14 ピックアップインタビュー

町民の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より議会活動に対し温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、議会一同心より感謝申し上げます。

さて、私こと、昨年11月に執行されました氷川町議会議員一般選挙後の臨時議会におきまして、議長の重責を担うこととなりました。就任以来、町民の皆様、そして議員各位のご支援をいただきながら、氷川町の発展のため職務に精励しております。今後とも、誠心誠意、全力を傾注してまいり所存ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。

現在、私たちの町を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化、地域コミュニティの希薄化など、大きな転換期を迎えております。こうした状況は、町政運営に多くの課題を投げかけておりますが、同時に、未来に向けた新たな可能性を切り拓く好機であるとも捉えております。氷川町議会といたしましては、町民の皆様の声を真摯に受け止め、町の持続可能な発展に向けた議論を力強く進めてまいります。

本年、氷川町は誕生から21年目を迎えます。平成から令和へと時代が移り変わる中、社会情勢は目まぐるしく変化しております。こうした時代の要請に取り残されることのないよう、行政と緊密に連携し、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分に果たしながら、各種事業の推進を図ってまいります。

私たち議員一同は、町民の皆様の代表として、議会に課せられた役割と責任を深く認識し、皆様の声が町政に届くよう努めてまいります。町民の皆様におかれましても、今後とも議会活動に一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、年度末を迎えご多忙の折とは存じますが、皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

令和8年3月

氷川町議会議長 三浦 賢治



委員 会 紹 介



▶ 議 長
三浦 賢治 議員



▶ 副議長
木下 厚 議員



▶ 産業建設厚生常任委員会
上段左から…上田 俊孝 議員・米村 洋 議員
清田 一敏 議員
下段左から…木下 厚 議員
小佐井 めぐみ 議員
片山 裕治 議員・三浦 賢治 議員



▶ 議会運営委員会
上段左から…長尾 憲二郎 議員・吉川 義雄 議員
片山 裕治 議員・米村 洋 議員
下段左から…飯田 健二 議員・上田 俊孝 議員
三浦 賢治 議員



▶ 議会広報調査特別委員会
上段左から…小佐井 めぐみ 議員
片山 裕治 議員
下段左から…陳野 智美 議員・飯田 健二 議員



▶ 総務文教常任委員会
上段左から…西尾 正剛 議員・陳野 智美 議員
長尾 憲二郎 議員
下段左から…飯田 健二 議員・吉川 義雄 議員
三浦 賢治 議員

豪

雨

災害への対応

物

価

高対策へ

町のお金(予算)の見直しについて

今回の議会、臨時会では、令和7年度の予算を合計で約5億6,800万円、12月臨時会では約1億5,200万円増額することが決まりました。これは、豪雨災害への対応や物価高対策、子育て支援、ふるさと納税の活用などに必要なためです。

町の職員や町長・ 議員の手当の見直し

国の「人事院勧告」に合わせて、町の職員、町長、副町長、議員などのボーナス(期末手当)を見直しました。

これは、
・国の基準と大きく差が出ないようにするため
・法律改正(育児休業制度など)に対応するため
に行うものです。新たに特別な優遇をするものではありません。

主に使われる

お金の内容

- 【総務費】町全体に関わる支出
 - ふるさと納税の業務委託料：約1億円
 - ↓寄付を集め、町の収入を増やすための経費です。
 - ふるさと氷川応援基金への積立：2億円
 - ↓将来の町づくりのために貯めておくお金です。
- 【民生費】子育て・福祉の支援
 - 障がいのある方への福祉サービス：約2,975万円
 - 放課後児童クラブの運営支援：約132万円
 - 妊婦への支援給付金：125万円
 - 赤ちゃん出産祝い金：130万円
 - 物価高対応子育て応援手当
 - ↓0歳～18歳(高校生まで)の子ども一人につき 2万円支給
- 【衛生費】災害対応
 - 墓地公園の測量・設計費(豪雨災害対応)：899万円
 - ↓災害で被害を受けた暮地公園の復旧準備です。
- 【農林水産業費】
 - 農業支援・災害復旧
 - 農業機械・施設の復旧補助(豪雨災害)：18,500万円
 - 置表張替え支援(豪雨災害)：300万円
 - 園芸農家の事業継続支援：840万円
 - ↓災害で影響を受けた農家さんが、仕事を続けられるよう支援します。
- 【商工費】観光・公園
 - 竜北公園の災害復旧工事：1,205万円
 - ↓安全に利用できるようにするための復旧工事です。

国民健康保険・ 介護保険などの特別会計

・制度改正への対応や、
・会計年度任用職員(臨時職員)の人員費調整
など、制度をきちんと動かすための最低限の見直しです。

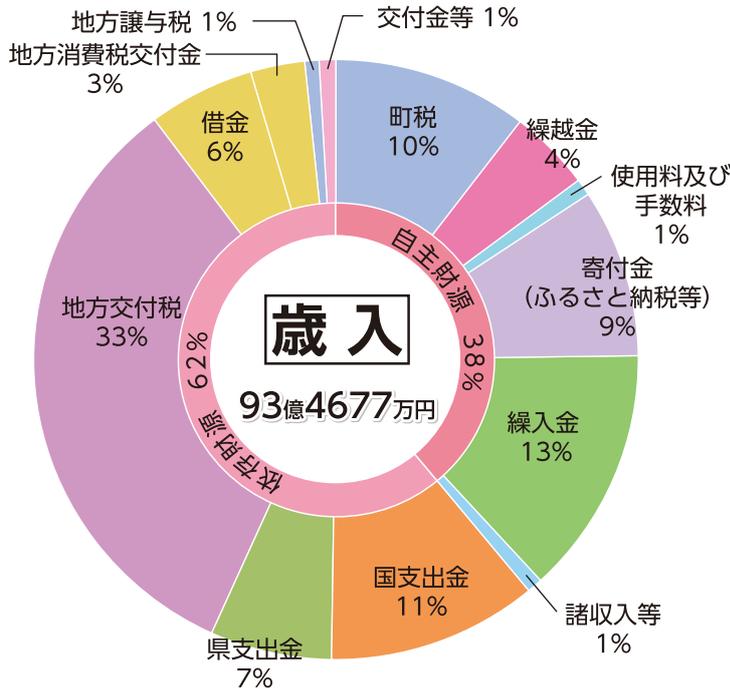
まとめ(町民の皆さんへ)

今回の補正予算は、
・災害からの復旧
・物価高から町民の生活を守ること
・子育て世帯・高齢者・農家を支えること
・将来の町づくりに備えること
を目的としたものです。



令和6年度氷川町一般会計決算認定

令和6年度 氷川町のお金はどこからきているのか



項目	金額
町税	97,366
繰越金	40,996
使用料及び手数料	8,450
寄付金 (ふるさと納税等)	84,931
繰入金	124,972
諸収入等	7,698
国支出金	105,124
県支出金	60,852
地方交付税	308,432
借入金	53,241
地方消費税交付金	27,108
地方譲与税	7,127
交付金等	8,381
合計	934,677

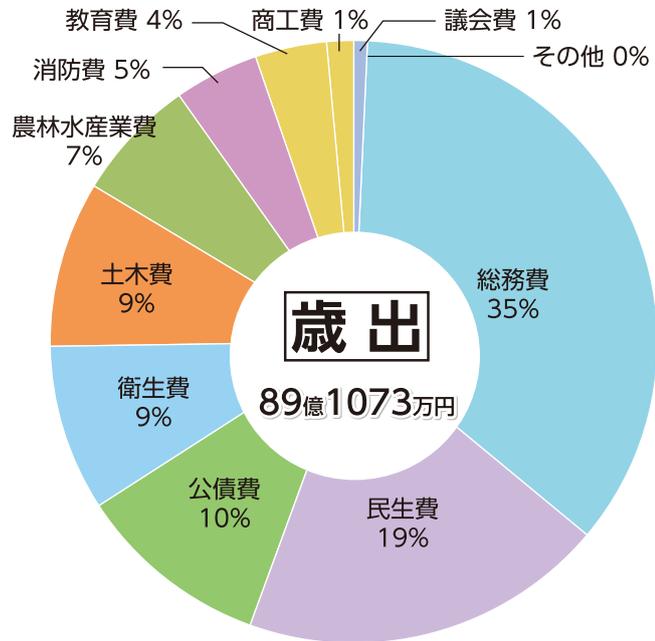
※町税10% 交付税33%

🗨️ **ひとこと解説**
 (令和6年度の仕事を計画した金額)
 町の収入の半分以上は国や県に依存しており
 自主財源の強化が今後の課題です。

※1万円未満を四捨五入表記しているため、合計値や差引が一致していない場合があります。

令和6年度 氷川町のお金は何に使われているのか

項目	金額
議会費	6,381
その他	2
総務費	314,911
民生費	173,667
公債費	91,850
衛生費	79,384
土木費	79,252
農林水産業費	58,624
消防費	40,232
教育費	33,956
商工費	12,814
歳出合計	891,073



令和6年度余ったお金 43,604万円

🗨️ **ひとこと解説**
 (令和6年度に実際に仕事をした金額)
 約4割が福祉、子育て関連
 一方で道路や農業への投資は限られているのが現状です。

※1万円未満を四捨五入表記しているため、合計値や差引が一致していない場合があります。

特別会計の種類	収入	支出	差引額
一般会計	934,677	891,073	43,604
国民健康保険特別会計	222,360	191,206	31,154
介護保険特別会計	196,605	165,366	31,239
後期高齢者特別会計	24,353	23,967	385
下水道事業会計	65,542	55,478	10,064

～町の家計簿をチェックする大事な仕事～

議会の決算審査は、町が前年度にどのように税金を使ったか、「予算が適切に使われたか」「無駄がなかったか」をチェックします。

※写真はイメージです

A

参加者やカップル成立数は把握していますが、成婚までは確認できていません。

成果を分かりやすく示す工夫が必要です。



Q6
婚活事業は、結婚につながっているの？

A

対象条件が限られていることや、入院・施設入所が増えたためです。

利用しやすさの見直しが求められています。



Q7
高齢者福祉タクシーや配食サービスの予算が余っているのはなぜ？

A

使用料だけでは経費を賄えず、町の一般会計から補っています。

将来に向け、料金や加入率の見直しが課題です。



Q8
下水道は赤字なの？

A

町税・国保税で約4500万円の滞納があります。

差押えなどを行い、徴収強化に取り組んでいます。

Q9
税金の滞納は大丈夫？

4千5百万円!!

決算審査では、不用額の多さ、事業の成果、交通や福祉の利用促進、下水道や税収の構造的課題について活発な質疑が行われました。今後は「成果が見える施策」と「町民に伝わる改善」が強く求められます。

歳入・歳出決算を踏まえて。こういう事を聞きました。

12月議会 決算審査

A

入札で金額が下がったことや、事業費・人件費の見込み差が主な原因です。

事業の中止はなく、残ったお金は来年度に活用されます。

Q1

今年の決算で、多額の「使われなかったお金」が出たのはなぜ？

4億3千6百万円!!

A

寄附額は事前に正確な予測が難しく、多めに予算を組んだ結果です。

今後は、費用に見合った効果が出ているか検証が必要です。

Q2

ふるさと納税の委託費が多すぎるのでは？



A

申請した世帯が想定より少なかったためです。

国の交付金を使っており、町の持ち出しはありません。

Q3

LPガス補助金
が余った理由
は？



A

「使えることを知らない人が多い」のが原因です。

議会から、早急な周知強化を求めました。

Q4

バスや乗合タクシーは、なぜ利用者が少ないの？



A

企画提案はありましたが、形になった事業は一部にとどまりました。

成果が見える形にすることが今後の課題です。

Q5

地域活性化事業
(外部人材派遣)
の成果は？



一般質問とは、各議員が住民の代表として町の行財政や事務の執行状況など将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。また、事実関係を明らかにし、現行政策の見直しや新規政策を提言します。質問と答弁は1人につき60分以内です。 ※写真はイメージです



旧常葉保育所の児童館計画について

町民にとっての意味

子どもと地域が集える公共施設の在り方に関わる重要な計画です。



小佐井 めぐみ 議員



物価高騰対策と町民支援

町民にとっての意味

物価高が続く中、全ての町民の生活をどう支えるかに関わる問題です。



吉川 義雄 議員



質問の要点

旧常葉保育所を活用した児童館整備について、現在の計画内容とスケジュール、あわせて今後、町民や地域の声を聞く機会を設ける予定があるのかを確認しました。

町の答弁の要点

令和7年度に設計、8年度に改修工事を行い、9年度の供用開始を目指しています。老朽化対策を含め、交付金を活用し一般財源の負担軽減を図りますが、新たな意見聴取の予定はありません。

議員本人の 想い・背景

閉園時に保護者の声が十分に反映されなかった経緯を踏まえ、今度こそ地域に親しまれる施設にしてほしい。計画段階から町民の声を聞く姿勢が不可欠だと考えます。

質問の要点

物価高騰が続く、生活防衛のため買い物時間を工夫する町民も増えていきます。国の重点支援地方交付金を活用し、氷川町として今後どのような物価高騰対策を行うのか、その方針を問いたました。

町の答弁の要点

重点支援地方交付金の追加交付が予定されており、交付額を最大限活用して町民の生活支援に繋がる効果的な事業を検討します。交付額確定後、全町民が享受できる支援策を基本に精査していく考えです。

議員本人の 想い・背景

物価高は全世帯に影響します。自治体裁量で使える交付金だからこそ、対象を限定せず、町民全員が実感できる支援策を早期に示すべきだと考え質問しました。



一般質問の議事録は、議会ホームページでご覧いただけます。
左のQRコードで会議録が確認できます。

今後の氷川町農業振興策

町民にとっての意味

町の基幹産業である農業を将来に渡り守れるかに直結する課題です。



西尾 正剛 議員



質問の要点

専業農家が大幅に減少する中、氷川町農業を維持・発展させるため、新規就農者の確保、儲かる農業の実現、農地集約化を今後どのように進めていくのかを問いただきました。

町の答弁の要点

県やJA等と連携し、新規就農者や担い手への技術・経営支援を実施します。6次産業化は県の「アグリビジネスセンター」を活用し推進。農地集約は農地中間管理機構と農業委員会が連携して進めます。

議員本人の 想い・背景

農家が減り続ければ町の土台が揺らぎます。農業で生活できる仕組みをつくり、次世代に農地と仕事を引き継ぐことが急務だと考え、質問しました。

学校体育館空調と給食費負担

町民にとっての意味

子どもの命と健康、子育て世帯の家計を守る施策です。



米村 洋 議員



質問の要点

猛暑対策と避難所の機能強化のため、小中学校体育館・武道館への空調整備を計画的に進める考えを問うとともに、国の動向が不透明な中で学校給食費の無償化・負担軽減を町としてどう実行するのかを確認しました。

町の答弁の要点

体育館、武道場の空調整備は国補助と起債を活用し令和9年度以降、優先順位を付け順次整備します。給食費は国制度を注視しつつ、令和8年度から小中学校とも保護者負担を約2〜3割軽減する方向で予算措置を検討します。

議員本人の 想い・背景

猛暑や災害から子どもを守り、給食を通じて健やかな成長を支えたいとの思いから、国任せにせず町が主体的に動く姿勢を求めました。

ハタチ 20

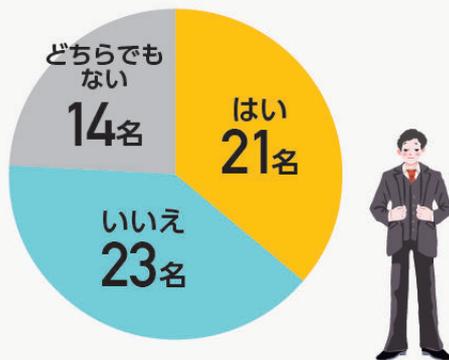


若者のリアルに迫る!! のアンケート

人口減少が課題となっている氷川町の未来について20歳を迎えた若者がどのように捉えているかを調査しました。

出席者98人(対象者121人)のうち58人へ調査

Q1 政治に興味はありますか？

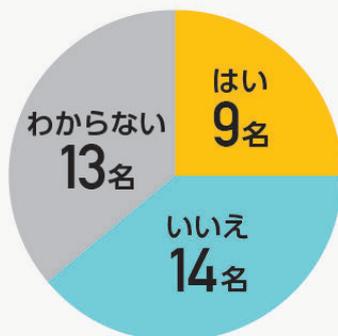


Q2-1 学業や就職で町外に出て生活していますか？



Q2-2 将来、氷川町に戻ってくる予定はありますか？ または戻ってきたいですか？

※Q2-1で「はい」と答えた方のみ回答



■ 「はい」の理由

- 消防や役場に勤務している
- 過ごしやすい
- 育った場所だから
- 実家を継ぐ
- 氷川町が好き
- 転職で町内で仕事を探す予定
- 熊本で教員をする予定

■ 「いいえ」の理由

- 通勤が遠い
- 県外で就職予定または就職している
- 町外で働きたいところが決まっている
- 実際に町外での今の生活が楽しい
- 就職先がないし近くに働きたい場所がない

■ 「わからない」の理由

- 仕事や結婚などの状況次第
- 就職がどこになるか未定
- 関東に知り合いがいるので迷う





Q3 仕事や生活する上で氷川町にあったらいいなと思うものやサービスは？



- ウーバーイーツなど食べ物の宅配
- 遊ぶところ（カラオケ）
- 商業施設
- スーパー
- イベントに町外の人が参加しやすい仕組み
- 活力
- シンボル
- カフェ
- 働く場所
- コンビニ
- 体育館の使用料が高くなったのでもっと頻繁に使いやすい料金設定にしてほしい
- 電車の本数を増やしてほしい
- 竜北だけでなく宮原にも手をかけてほしい
- 意外と何でもあるので現状で満足している
- 特に気になるところはない

Q4 あなたなら氷川町の人口がもっと増えるために何をしますか？

- お店や商業施設の誘致
- ウーバーイーツ
- 交通インフラの整備（有佐～小川間）
- 新しく移住してくる方への手厚い支援
- 若者向けの商業施設をつくる
- 町内婚活
- 遊べる場所をつくる
- 雇用拡大
- もっと氷川町のいいところを目に触れるように広報に力を入れる
- 無理に建物を増やさず自然をできるだけ残したままできる政策を考える
- 就職先をつくる
- 地元職の賃上げ
- 観光スポット
- 保育園をつくる
- 医療無償化のPR
- 体育館を借りやすい制度
- SNSでの情報発信
- 自分たちにできることが何か逆に知りたい
(中学までは地域との交流が学習の中であるが、高校からはない)
- 今のままを保ちたい



ふりかえり

若い世代のリアルな声の中から、氷川町発展のための新たな課題を見出すことができました。議会として何ができるか、これから意見を出し合って、一つでも多くその課題が解決できるよう尽力していきたいと思えます。

12colors

～ 議会の外側～

議会だよりの新^シレギュラー企画「12カラズ」。十二人十二色。わが町の町民代表である議員が、地域や住民の皆さんとの関わりをとおして感じたことや思いなどをそれぞれ“12の視点”からお届けします。

小佐井 めぐみ 議員



課題解決のために 必要な情報を積極的に収集

氷川町と類似した取り組みをされている自治体や施設を訪問し、町内の課題解決のためのヒントがないか、積極的に情報収集をしています。

初めて知ることが多く、日々新たな気づきを得ています。

町民のみなさんの暮らしに還元できるよう頑張ります。



指定管理者制度の効果について学ぶために訪れた不知火美術館・図書館



併設されている児童書の図書館

片山 裕治 議員



地区の皆さんと 和気あいあい。

毎年恒例の「町区冬の交流会」を12/7日に実施。餅つきや地区の方たちの美味しい手作り豚汁・おにぎりの配布に加え、バンド演奏や氷川祭りカラオケ予選会などもあり、師走の慌ただしさを忘れるほど楽しい時間となりました。



餅つきで、心も体もぽっかぽか。



「氷川まつり」のカラオケ予選会も大盛り上がり!

陳野 智美 議員



一人ひとりの“注意”が、 みんなの安心につながる。

「セブンイレブン鹿島店」の交差点には、毎朝コンビニ利用者や通勤等で信号待ちをする車がずらりと並びます。昨年末から付近の環境が変わり、車とフェンスのわずかな隙間を学生たちが自転車で通り抜ける危険な状態!子どもたちの安全を守るためにも皆様のご協力をお願いします。



大型車が並ぶと通り抜けることも困難。



毎朝、子どもたちの安全を見守る地域の方。ありがとうございます!

飯田 健二 議員



小さな声に即対応 国道3号の安全確保

西上宮地区の国道3号沿いで、カーブミラーが汚れていて見えにくいとの相談を受けました。交通量が多く危険性が高いため、早急に現地確認し清掃対応しました。地域の小さな声にも迅速に応え、安全確保に努めています。



清掃完了、視界くっきり安全確保。



地域の声に即対応、現場で実行。



議会事務局紹介

議会事務局とは議会運営上、必要不可欠な組織で大きく分けると以下の3つの役割があります。

①庶務・秘書

主に議員の活動環境や待遇、事務局の内部管理に関する仕事

②議事

本会議や委員会を動かすための実務的な仕事

③調査・広報

議員の政策づくりを支えたり、議会の様子を外に伝えたりする仕事

米村 洋 議員



氷川治水前進 2橋で4,000万円掘削実現

8月豪雨で氷川に土砂が堆積し、治水安全度の低下が懸念されたため、私は県へ強く要望しました。その結果、こいこい橋・浜牟田橋の2か所で総額約4,000万円の掘削工事が実現。住民の生命と財産を守る対策が前進しています。



堆積土砂を除去、
流下能力を回復。



豪雨対策が具体的に前進。

広報委員会活動紹介

改選後、新しくチームを編成してから「読みやすい・伝わる・関わる」をコンセプトに、年齢や議員経験年数の異なる4人で意見を出し合って楽しく編集活動をしています。

全国町村議会議長会が主催する広報コンクールの入賞も目指しながら、より一層パワーアップした議会だよりとなるように頑張ります。



西尾 正剛 議員



新村コミュニティセンター 建設着実に前進

新村地区公民館の老朽化を受け、地域と協議を重ね建て替えを決定。自治総合センター1,970万円、地区集会場施設建設補助金500万円を活用し、残りは自主財源で賄い、新村コミュニティセンターを3月末完成に向け建設中です。円滑な完成へ現場確認を重ねています。



3月末の完成へ、
現場に随時確認。



補助金を活用し、
地域の新拠点を整備。



ピックアップインタビュー!!

世界No.1スケーター! 世界1の裏にある、中学生の努力と素顔

まつもと いぶき

松本雪聖さん

若洲地区

Q1 / 「ワールドスケートボード・ストリート」で世界1位になった感想は?

A / この日のために練習を積み重ねてきた「トリック」(ボードに乗ったまま行うアークロバティックな技や動作のこと)でしたが、メイク率に不安がありました。

そんな不安だらけの中、あの場で「トリック」を決められたことに自分自身がかっこいい!世界1になったことよりも「トリック」を決められたことが本当に嬉しかったです。

Q2 / 毎日の練習のモチベーションは?

A / 音楽を聴くこととお菓子を食べることです。

Q3 / 好きなお母さんのパワー飯は?

A / お肉はあまり好きじゃないけど...

お母さんが作るヒーマンの肉詰めは大好きです。ソースもBEST!

Q4 / 試合前のルーティンは?

A / おにぎりを食べて、音楽を聴く。普段どおりです。

Q5 / これからの目標は?

A / 最終目標は、オリンピックに出て「金メダル」を取るのですが、その前にオリンピック選考に残れるように、これからもすべての大会を頑張ることです!

【ご家族編】

Q1 / 雪聖ちゃんのサポートで、大変だったことは?

A / 身体づくりです。常にけがとの隣り合わせなので、けがをしにくい身体づくりのためのトレーニングをさせることに苦労しています。

また、常に足に負担がかかる競技のため、毎日のメンテナンスも重要なのですが、長



期遠征では、こちらの方も苦労しています(笑)

Q2 / 子育てで意識していることは?

A / 特にはないです。

Q3 / これからの雪聖ちゃんへ向けて、家族からの応援メッセージをどうぞ

A / あなたの進みたいところへ突き進んでください!! できる限りのことは、お手伝いします。



●あしがき

広報ひかわをお読みいただきありがとうございます。本号より誌面を一新し、新たな挑戦をスタートしました。掲げる柱は「読みやすい・伝わる・関わる」の三つです。その実現に向け、広報委員会で新たなルールを定めました。町民に関係する情報を最優先に、専門用語は使わず、文章は簡潔に。図や写真を効果的に用い、議員と町民の顔が見える誌面づくりを進めます。

議会広報は、町民と議会を結ぶ大切な架け橋です。何を議論し、何を提案し、町がどう変わるのかを分かりやすく伝え、「読んでよかった」と感じていただける広報誌を目指します。今後ともご期待ください。

議会広報調査特別委員会委員長
飯田健二

次回氷川町議会定例会のご案内

3月9日 開会

行政報告・施策方針

提案理由・議案説明

3月10日 一般質問

3月11日 質疑(議案)

3月12日 休会(予備日)

3月14日 質疑・討論・採決

閉会

開会時間 午前10時

沢山の傍聴おまちしています。氷川町議会ホームページからもご覧いただけます。

あなたが託した議員の活動をぜひご覧ください。